

日本歯科色彩研究会

『色彩』

NEWS LETTER

第4号

1994年11月30日
事務局 日本歯科色彩研究会

〒101 東京都千代田区神田駿河台2-1
廣瀬お茶の水ビル4F

(クインテッセンス出版(株)内)

TEL 03-3292-3691

FAX 03-3292-3696

発行者 橋口緯徳

(第4号担当; 腰原 好, 石橋寛二)

1.はじめに

会長 橋口 緯徳

酷暑も過ぎてしまえばあっという間だった様に思えます。過ぎ去るものに対する人間の感覚はこんなものです。つらい事も、楽しい思い出も強烈な感動はその時だけで、少しずつ消えていってしまいます。つらいことを忘れられるのは神の思いやりとあってよいでしょうが、栄誉も栄光も同じように消え去るのは、少しやりきれない思いもします。歯科色彩研究会のニュースレターも4号となりました。色は光の魔術とするならば、一瞬にして消滅する「たまゆら」を、私達は追いかけている様なものです。桜がパッと散ってこそ、その美であるならば、色も失うからこそ、その魅力かもしれません。少なくとも私達の研究が、たとえ捨て石であるにせよ、ぬりかえられていくものであるにせよ、確実な一歩である様努めたいと思います。教育部会は9月29日(木)に第1回関西ペイント見学に引き続いて三菱電機(株)情報システム研究所見学会を行いました。

終わって鎌倉山の夕食会で、山上の料亭から見た景色は見学会で得た知識共々忘れがたい印象を残してくれました。

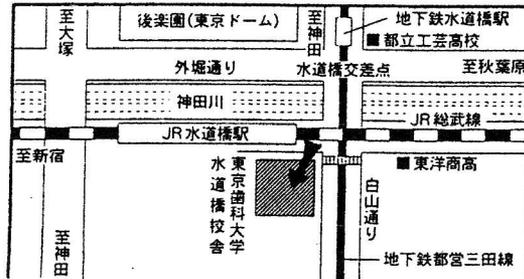
研究部会の表色班(指宿真澄氏)は11月15日(火)歯科医、歯科技工士、研究者のための公開ミニフォーラム「ポーセレンの臨床に色彩学をどう生かすか」と題し、約100名の参加者を集めて東京医科歯科大学の特別講堂で熱心に盛大に開かれました。この様に色彩研究グループは各部会で活動を行っています。

日本歯科色彩研究会 第2回総会・学術大会案内

大会長 腰原 好
準備委員長 齋藤文明

総合案内

会期 平成7年1月22日(日) 9:00~17:30
会場 東京歯科大学 水道橋校舎 血脇記念ホール
生涯研修カード認定(日本歯科医師会、日本歯科技工士会)



交通案内

- ・JR水道橋駅東口 徒歩1分
- ・都営地下鉄水道橋駅 徒歩5分

9:00	9:35	11:40	12:10	13:00	14:00	14:30	17:30
受付	一般講演	総会	昼食	特別講演	示説	シンポジウム	
業者展示							

大会連絡先 第2回総会・学術大会事務局
東京歯科大学歯科補綴学第2講座

〒261 千葉市美浜区真砂1-2-2
TEL 043-279-2222 (内2450)
FAX 043-279-2046 (病院庶務)

参加登録 第2回 学術大会参加申込書

フリガナ	日本歯科大学新潟歯学部		
お名前	歯科保存学教室第二講座		
フリガナ	教授 加藤 喜郎		
ご住所	〒951 新潟市浜浦町1-8 電話 025 (267) 1500 (内332)		
電話番号	FAX 025 (265) 7259		
参加費の 支払方法		会員	非会員
	事前登録	5,000円	7,000円
	当日登録	6,000円	8,000円

事前登録は平成6年12月31日までに下記へお振り込み下さい。

さくら銀行千葉支店 普通預金 6728404
口座名 第2回日本歯科色彩研究会学術大会
代表 腰原 好

学術プログラム

- 9:00 受付開始
 9:30 開会の挨拶
 9:35 一般講演開始(講演10分+質疑2分) 10題

歯科色彩評価光源の条件	佐藤泰司 (セリックKK)
光源の違いによるCAD/CAM用陶材の色調について	市村 葉 ^他 (明海大歯)
光重合型コンポジットレジンの色調	笠原桂子 ^他 (朝日大歯)
窒化チタンコーティングの色調について	澤田智慈 ^他 (神奈川歯科大)
修復用コンポジットレジンと歯質の拡散透過光分布について	猪越重久 ^他 (東医歯大歯)
硬質レジンの色調における分光特性について	坂口賢治 ^他 (松本歯科大)
コンピュータと写真を用いた歯の色調の測定法	松葉浩二 ^他 (昭和大歯)
AIを用いた歯科用CCMシステムの開発	畑田明信 ^他 (ハービー・ラボ)
モニタを用いた審美的歯科用色合わせ法の開発	長嶋めぐみ ^他 (ハービー・ラボ)
直読測色色差Micro Color Computerによる ヒトとウサギの歯の測定値	伊比 篤 ^他 (松本歯科大)

- 11:40 総会
 12:10 休憩
 13:00 特別講演(60分)

座長 橋口緯徳会長

身体と化粧の色彩
 比較文化の立場から見た歯の色彩

城 一夫 (共立女子短期大学教授)

- 14:00 ポスター示説(分科会活動)

教育分科会(セミナー、見学)
 研究分科会(測色、表色、環境、材料)

の活動報告

- 14:30 シンポジウム(180分)

「歯の色と色彩学」

座長 桑田正博理事

- 1)天然歯冠色を得るための修復材
ポーセレンに関して
コンポジットレジンに関して
- 2)歯の形態と歯冠色との関係
- 3)歯の色と色彩学

クワ・デンタル・ソサエティ オーリアラ	桑田正博 先生
東京歯科大学	青嶋 仁 先生
岩手医科大学歯学部	石川達也 先生
前昭和大学歯学部	石橋寛二 先生
	指宿眞澄 先生

- 17:30 閉会の挨拶

三菱電機（株）大船の見学記

明海大学歯学部 片山伊九右衛門

大型の台風25号が今夜確実に襲来するとのニュースが刻々テレビ、ラジオで流れてくる9月29日、第2回見学会が神奈川県大船にある三菱電機（株）大船で行われた。当日は午前中に上野のモリタ（株）会議室で常任理事会が行われ、“歯科の色彩”の創刊および総会の打ち合わせなどで協議が長引き、参加する理事たちがJR大船駅の集合に遅れ、他の参加された先生たちにご迷惑をかけるパブニングがあったが、三菱側の女性従業員の駅へのお迎えには間に合って、やっと胸を下ろした。

当日の参加者は理事会の後ということで、20名のうち理事は見学会を手配くださった元呑先生をはじめ、橋口会長、潤田（奥羽）、片山（明海）、腰原（東歯）、久光（昭和）、宮崎（昭和）の各教授と菱田さん（事務局）が参加し、他には昭和大学の先生方や前回も参加してくださった森崎先生、和田精密の方など色彩に興味を持つ先生方であったので、本見学会の成功を確信して徒歩で5分の会社に向かった。

三菱電機大船は住環境研究開発センターをはじめ、情報システム研究所、デザイン研究所、電子システム研究所、通信システム研究所、情報機器開発研究所、生活システム研究所、システムSI開発研究所などがあり、従業員4,000名で、当地の大船は会社の1/3を占める大きなキャンパスとのことであった。

午後2時から会議室で研究所概説説明と講演が始まった。まず久保亨参与から挨拶があり、ただちに講演にはいった。

講演は住環境開発センター明光 成氏の『光源の演色性の評価方法について』であった。演色性とは“物の色を正しく再現する光源の性質”をいい、三菱で製作市販されている白熱球、蛍光灯、ハロゲン、水銀灯、ナトリウムランプ等について、色順応性、色温度など解り易く説明して頂いた。

心配した台風は紀州を襲っているというが、大船はときどき晴れ間も見え、“台風の目かな”といいながら二班に分かれて工場見学を行った。主な見学項目は、1.人の体温と動きで人の存在を推論するセンサー 2.ファジーシステム 3.防雪システム 4.ビル管理 5.本を読むときにランプの反射を平等にする 6.ISDN静止伝送機器 7.1670色を表現できる昇華型カラープリンタ（高精細・低価格） 8.世界最高速度GSファクシミリ 9.デンワ音声Q & Aシステム 10.音声による画面表示などを見学した。

予定をはるかに越える時間に終了し、感謝状を橋口会長から久保参与に渡し、我々は三菱電機製のみやげを戴いた。

その後、鎌倉の由緒ある料亭「搦亭」で懇親会を開き、工場見学が有意義であったことを確認して和気あいあいと会話がはずんだ。

日本歯科色彩研究会 第3回見学会のお知らせ

今回はミノルタカメラ（株）豊川工場見学会を行います。様々な光学機器によるシュミレーションと測色機器などの見学その他を予定しています。今回はバスによる一泊二日の計画をしており、旅行代理店による募集を後日ご案内いたします。奮って御参加いただきますようお願い申し上げます。

場所：愛知県豊川市 ミノルタカメラ（株）豊川工場

日時：平成7（1995）年2月下旬予定

応募方法：別途ご案内いたします。